

審議会等名	令和 5 年度第 3 回図書館協議会
公開の別	全部公開
開催日時	令和 6 年 3 月 15 日（木）午後 1 時 30 分～
開催場所	三条市立図書館本館 ひめさゆり会議室
傍聴者の有無	なし
出席者氏名	【協議会委員】 倉品委員長 若月副委員長 山宮委員 佐藤委員 吉田委員 鈴木委員 まるの委員 鈴木委員 【説明のための職員】 （生涯学習課） 恋塚課長 永井課長補佐 泉田主任 （指定管理者） 篠原館長 川口副館長 加藤総務責任者 夏目三条営業所長
協議題	(1) 令和 6 年度三条市立図書館運営計画について
報告	(1) 利用者アンケートの実施について (2) 読書会説明会の実施について (3) 電子図書館の利用促進について (4) 蔵書点検結果について
篠原館長	(あいさつ)
恋塚課長	(あいさつ)
篠原館長	(配付資料の確認) 議長を倉品委員長にお願いします。

倉品委員長	(あいさつ) 議題 (1)「令和 6 年度図書館運営計画」について説明をお願いします。
篠原館長	(「令和 6 年度図書館運営計画」の説明) ※重点項目に挙げた部分の解説
倉品委員長	基本方針に関して、昨年度と違ったところや特に力を入れた文言はどの辺となるか。
篠原館長	力を入れたのは電子図書館の利用促進である。以前行っていた親子読書の日の読書相談をここ数年間やっていなかったもので立ち戻って新たな事をやっていきたいと考えている。
倉品委員長	読書相談は 10 年ほど前にはやっていたのか。
篠原館長	私どもが指定管理を受ける前のことだがやっていた。
鈴木委員	旧館で毎月「こども読書の日」が 23 日で時間が決まっていた。そこに行って図書館スタッフに質問すれば答えてくれて、アドバイスがもらえた。
倉品委員長	重点目標について質問等あればお願いします。
若月委員	栄の図書館に行った際、ボランティアの方がしかけ絵本を利用しているのを読み聞かせをして好評だった。本館の方ではどうか。せっかく多く所蔵しているのに PR がまだ足りないように感じる。
倉品委員長	以前はしかけ絵本のコンクールを何回かやっていたがやらなくなってしまった。今はどのような状況か教えてほしい。
恋塚課長	数年前に終わっている。当時は日本で一番しかけ絵本の所蔵が多いということを発信していた。
倉品委員長	三条といえば、しかけ絵本ということが浸透していると感じたものだった。
恋塚課長	子ども達はたいへん喜んでた。しかけ絵本に限らず読み聞かせなど

	の機会があるということは、図書館や市役所の方でも発信していきたい。
篠原館長	もっと色々な使い方ができるように図書館だけでなく他の所へもPRに行きたいと考えている。
倉品委員長	冊数的には毎年予算の中で増やしていくように購入しているのか。
篠原館長	高価だが、児童書の枠内で購入して増やしている。破損も出るが、自宅での購入は難しいものなので、これをきっかけに次の読書に繋げてもらいたい。
若月委員	電子図書館の利用促進について、市内の大学及び専門学校での利用促進活動とは、どのように今年度の運用として行うのか具体的にお話しいただきたい。
篠原館長	これは課題である。大学、専門学校で図書館カードの出張登録会を行った際に、併せて電子図書館についてもお話しした。電子図書館の登録をすればわざわざ図書館まで出向かなくても自宅に居ながらにして図書館の本が読めると説明した。4月以降また新たな方法を考えていきたい。
若月委員	専門学校と相互連携すれば、逆に一般市民が学校の図書を借りることもできるか。
篠原館長	一般市民が借りることはできない。大学等の図書館は、見学はできるが借りることはできない。図書館を介さないで、一個人としてコピーならしてくれるなど利用することができる大学等はある。
吉田委員	この前、本を借りたら、破損して崩れていた。修理等はしていないのか。
篠原館長	貸し出しされた時でないと確認する機会がない。蔵書点検の時には1冊ずつ傷みをチェックできていたが、ICタグがついて便利になったために逆に傷みのチェックができにくくなっている。気がついた物について

	ては修理していくので、気づいた場合は教えてもらえるとありがたい。
鈴木委員	小学生が課題が終わったり、自習時間等に教室移動しなくても、タブレットで読書をする機会がある。学校図書館では冊数も内容も限られているが、こちらの図書館で興味のあるものを見つけ、電子図書館を利用している児童が増えている。
篠原館長	利用者の増加が数字に表れるようになってきた。
鈴木委員	1階カウンターで問い合わせなどスタッフさん対応が必要な際、列の並び方次第で早く並んでいた人が後になってしまうことがある。公共性・公平性の面からも気持ちよく利用できるよう改善を検討してもらいたい。
篠原館長	考えさせていただく。以前は業務端末が1台だったので1列だったが、現在2台になったために、順番が逆になることが生じているかもしれない。
倉品委員長	学校での電子図書館の登録会は何月頃か。
篠原館長	1年生が入学して少し落ち着いた頃に行っている。学校の都合にあわせて行うことを考えている。
倉品委員長	こちらから出向いていくのが一番である。
篠原館長	学生だけでなく教職員にも登録してもらえることもある。
倉品委員長	ぜひ計画を立ててもらいたい。 報告(1)「利用者アンケートの実施について」の説明をお願いします。
篠原館長	(「利用者アンケートの実施について」の説明)
倉品委員長	利用者の声を聴き、それをまとめていくという取り組みは大変良いことである。
若月委員	アンケートの職業欄に「教員」は入れないのか。
篠原館長	いろんな自治体のものを参考にしている。教員というくくりはあまり

	ない。細かくし過ぎないようにしている。時世的に気をつけた点としては専業主婦（夫）という表現にした。
倉品委員長	最後に書いてある「複数回答可」は頭の方に書くべきではないか。
篠原館長	「今後求めるサービス」の欄のみ複数回答可としている。
まるの委員	結果はいつくらいにわかるか。
篠原館長	集計は4月中旬位になる予定である。次の図書館協議会の時には報告する。
倉品委員長	報告（2）「読書会説明会の実施について」の説明をお願いします。
篠原館長	（「読書会説明会の実施について」の説明）
倉品委員長	感想でも良いので何かあれば。
吉田委員	18団体、具体的にはどういった読書会があるのか。
倉品委員長	ホームページにも出ていたか。
篠原館長	ホームページにも出ている。具体的には「良寛について」「歴史について」「川柳」「漢詩」等や、他の図書館でも一般的にやっているような「この本について皆さんで話し合いましょう」といったものがあり、誰でも参加できる開かれた会となっている。
倉品委員長	読書会という名称なのでわかりにくいですが、サークルのようなものではないか。
篠原館長	一般的な読書会というよりも、興味関心のある分野について皆で学びを深めていこうというような説明が良いと思われる。他の自治体では公民館等でサークル活動、生涯学習等として運営されている形に近いと思われる。
倉品委員長	何か具体的に困った事柄、話し合う必要がある事柄などは出たか。
篠原館長	説明を行ったが、理解が難しい団体はいくつかあった。そこからあがってきた質問は別添の資料の通りである。

若月委員	通常は図書館よりも公民館で運営されるようなものだと思うが、図書館の業務に無理はないか。本来の図書館業務に加えて対応していると思うがどうなのか。
篠原館長	大変でないということはない。
倉品委員長	生涯学習課としての関わり方はどうか。
恋塚課長	図書館事業としてずっとやってきたので、課題が出てきた場合等や相談があった場合には解決に向けてどうにかできないかというのはある。主体的に何かというよりは、生じた課題に対して我々として何ができるかという話になる。
若月委員	読書会は三条市として伝統がある。やりながら、できるものは調整してはどうか。
恋塚課長	現在これだけの団体があるが、仮にどんどん増えてしまった場合、対応できるかといえは無理なので、どこかで厳しめな線を引かないと、図書館の業務がまわらなくなるという課題はある。今後をとらえた上で、どういう形が適しているか定期的にこういう場で報告させていただきながら良い方法を模索していきたい。
倉品委員長	高齢化社会になり、時間がある人達がサークル的な活動をやろうとなった時に、まずは会場探しということになる。公民館はもういっぱいということで図書館に相談しにいくなど、なかなか大変である。
恋塚課長	図書館だけでは完結せずどこかに視察に行くことなどがあり、そういった場合に読書会ではなく、旅行になっていないかといったこともあり、こういう場で議論をしながら線引きをしていく必要はある。
倉品委員長	やろう、やりたいというエネルギーのある人達をできるだけ支え、話を聴いて成就できるシステムがあると良い。
若月委員	資料にはないが、読書会に関連するコピーは無料でできるというのは

	どうか。普通、自主的に負担してやっていくことに意義があるものではないか。基本的なスタンスの問題がないか。
篠原館長	年度計画を出せば、その時間枠は会場費も無料で使ってもらっているし、資料のコピーも無料で行い、渡している。コピー代を支払おうとしてくれた団体もあるが、他の団体から頂いていないので受け取れないと断った。他の所ではそういったサービスを行っているというのは聞いたことがないが、以前からそうだと聞いているのでそうしている。
若月委員	それが三条市の特色で、それにかかるスタッフの時間も予算もゆとりがあるのであればいいが、そうでなければ考え直しても良いのではないか。
篠原館長	古くから活動している団体は知っているのでコピー等の利用率が高い。
若月委員	「読書会説明会の実施」の資料を読むと主語がない。
篠原館長	はい。
倉品委員長	報告（3）「電子図書館の利用促進について」説明をお願いします。
山宮委員	当校での利用状況は把握していないが、電子図書館を利用することでいちいち席を立てて動き回らないし、環境に良いのも良い。
篠原館長	（「電子図書館の利用促進について」の説明）
篠原館長	数字がかなり伸び、今現在電子図書館の蔵書数が 13,750 点。内、一般者向けが 1,310、児童向けが 12,440、これ以外に雑誌が約 5,000 冊ある。利用者数は現在延べ人数で 3,350 人、登録者数が 5,150 人、その内、市内の小中学校での利用が 4,340 人。貸出冊数は延べ 33,485 冊である。昨年同期の蔵書数は 13,050 冊でありあまり変わっていないが、昨年同期の利用者数は 575 人、登録者数 852 人で、これはかなり違ってきている。貸出冊数は 2,022 冊だった。春以降、学校にも登録・利用に向

	けて協力してもらい、9月の数字は利用者数2,393人、登録者数4,697人、うち小中学校が4,111人。貸し出し数は17,085冊と伸びている。学校での利用がかなり大きくなっている。 電子図書館用の図書の購入について。利用者に合わせる形で購入している。紙の本はボロボロになって使えなくなるまでであるが、電子図書館の本は何年契約または貸し出し回数によって新しいものと変わっていく。小学校での利用が増えたので、小学校では買いにくいような図鑑を購入するなど、その時どきのターゲットに合ったものを購入できるのが電子図書館の強みである。1冊で大勢の人数が使用できる機能も学校の授業等で使いやすいのではないかな。
倉品委員長	着実に浸透しているということがわかった。
篠原館長	あとは学校以外のところで現在、病院の都合でまだ行えていないが、一般市民の方に病院で見ていただき、入院中の方に見ていただき良さを知ってもらって退院後の登録につなげたい。あるいは病院職員の方の福利厚生につなげたい。
山宮委員	毎月校長会があるので、広めていきたい。
倉品委員長	(4)「蔵書点検結果について」に説明をお願いします。
篠原館長	(「蔵書点検結果について」説明)
松原委員	夜10時までやっているが、今年の1月と2月の入館者数などについて館長の個人的評価はどうか。 またBDSシステムが正常に稼働して鳴った場合に職員が他の業務に当たっていて声を掛けることができない時に、借りた人を特定して返還請求ができるのかどうか聞きたい。
篠原館長	夜10時までの開館に関する具体的な質問の内容について教えていただきたい。

松原委員	入館者数が極端に減ったとか、これ位なら良いなどの評価はどうか。
篠原館長	この時期だけという意味ではなく、全体的なところか。
松原委員	いや、特に今年の1月、2月の厳寒期。正確な数字でなくて良いので教えてほしい。
夏目	1月と2月の夜間については、他の月と比べても人数はそこまで変わらない。
松原委員	夜間は学生が多いか。
夏目	学生だけではなく、仕事帰りの利用者などいろんな年代の方から利用いただいている。
篠原館長	2点目の質問については、履歴としては機械に残っているのはバーコード何番の本が貸し出しをされないままゲートを突破したというところまでで、それを誰が持って行ったかの特定・追跡はできない。あの人かもしれないという推測はできても、確定ではないのでできない。仮にゲートが鳴って追いかけた場合、スタッフも逃げた本人にも事故が起こるかもしれない、そこまではしない。他の図書館も同じである。
松原委員	盗難数の結果について、周囲の燕市や加茂市の図書館に聞いたのとだいたい同じくらいの数値であり、良かった。今後も不明分は出ると思うが、中には最初から悪意で持って行く者もいるので、難しいかもしれないが対策は講じていくべきではないか。
篠原館長	悪意がある人はいろんな方法を考えるので、100%防ぐのは難しく、他の自治体では一部だけトイレで切り取って持って行くといった事例もあり、それは機械にも記録が残らない。三条では今のところないが、なかなか難しいところである。貴重なものについては、記名してもらってから利用してもらうこともできるかと思う。 国会図書館から取り寄せた本などは貸し出しできず、図書館員の前で

	しか閲覧できない。そのような方法もある。
若月委員	希少本については貸し出しするときに記載してもらって、きちんと戻すということ。三条市の図書館の財産なので安全を期してほしい。
倉品委員長	最後にその他で何かあるか。なければ終了とし、進行を篠原館長にお返しする。
篠原館長	閉会あいさつ